Keyword　儀礼、地域祭礼、古文書、神饌、伝承、由緒

祭礼から地域文化を再発見
～歴史･民俗調査による歴史まちづくり～

地域共創学部
地域づくり学科
教授
末松 剛

研究シーズの紹介

本研究は、歴史学における儀礼研究の手法を活用して、祭礼文化を中心に地域の歴史的要素を再発見し、「歴史まちづくり」につなげることを目的としています。

従来、このような活動は専門家による文化財指定や市町村史編纂事業としておこなわれてきましたが、それらをより直接的に地域に還元し、子どもから大人までそれぞれの需要に応じた形態で提供することを、本研究では活動の要としています。

具体的には、地域に伝来する古文書や絵図の調査と成果報告、近年はもっともわかりやすく伝わりやすい媒体として、映像記録の作成と頒布に力を入れて取り組んできました。調査依頼によっては報告書の作成にも応じています。

Point　歴史・民俗調査による地域の再発見

- 古文書や絵図を読み解き、地域の歴史文化を知ることができます。
- 地域の歴史文化をこれからのまちづくりに活かせます。

←左書所収「古文書調査による地域文化の実践的研究」では、神仏分離、祭礼、由緒書、旧道、地域伝承、社家、古文書などをキーワードにして、本研究における地域調査活動の内容を紹介しています。

2019年度の調査で作成した映像記録。DVDやBDに仕立て地域の方々に頒布します。本研究が近年もっとも力を入れて取り組んでいる活動です。➡

←2年前より取り組んでいる「山笠プロジェクト」のシンポジウム。成果が揃えば報告会も企画運営しています。研究成果の地域還元の一例です。学生たちも頑張ってくれました。

期待される活用シーン

- 地域の歴史や文化を再発見し、子どもたちの教育や地域の啓発活動につなげていきたい。

→ 祭礼の準備段階から調査に入り、地域活動を映像に記録。後の資料にもなる映像に編集し仕上げます。

→

奈多･志式神社のおくんち映像記録

- 地域に伝わる祭礼を指定文化財に認定し、今後の保護・育成につなげていきたい。

→ 古文書や絵図の調査をふまえ、地域の歴史文化を明らかにし、報告書や報告会を作成・企画します。

→

地域の公民館で出張報告会

その他の研究テーマ

地域祭礼の装束、風流（ふりゅう）、練り物など、神幸行列の地域的特性に関する研究
社家町、門前町といったかつての町並みなど、地域の歴史的風景に関する調査